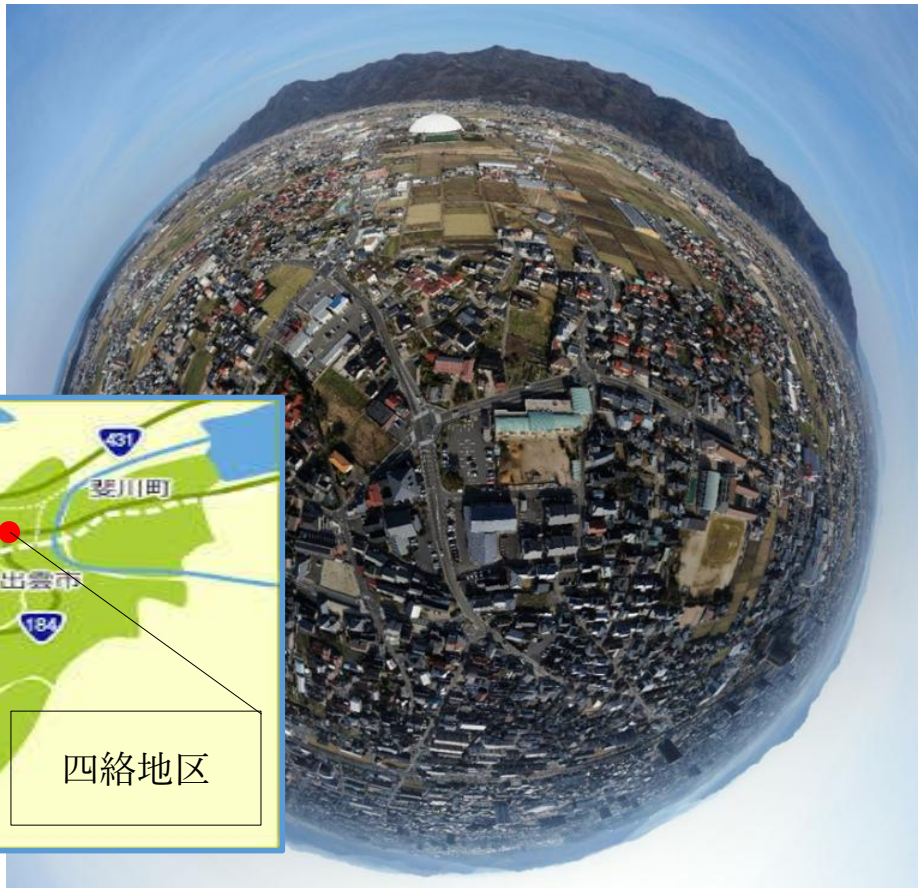


令和7年度四絡要覧

よつがね



四絡コミュニティセンター

〒693 - 0051 出雲市小山町 650 - 21

TEL 21-0369 FAX 21-0370

E-mail:yotsugane_cc@local.city.izumo.shimane.jp



2025・4月

四絡要覧目次

1. 四絡紹介	
❖地域の概要	1
❖四絡の歴史・沿革	2・3・4
❖面積・地区別面積	5
❖人口推移、地区別人口比較	6
❖外国人人口・年齢区分別人口・高齢者人口	7
❖出生数・自治協会加入世帯数・持ち家比率	8
❖小売・サービス業数・マンション・集合住宅・大型小売店舗・専門店	9
❖病院・医院・歯科医院	10
❖介護サービス施設・老人福祉施設・金融機関・J Aバンク	11
❖保育園、幼稚園、小学校、中学校・公共機関	12
❖県・国の施設	13
2. 四絡コミュニティセンター概要	
❖四絡コミュニティセンター沿革	14
❖四絡コミュニティセンター 五つの視点	15
3. 四絡コミュニティセンター事業と運営	16
❖コミュニティセンター職員	17
❖業務と組織、コミュニティセンター自主企画事業	18
❖四絡コミュニティセンター組織図	19
4. コミュニティセンター委員会名簿	
❖運営委員	20
❖事業委員	21
5. 主な地区関係諸団体等名簿	22
❖民生委員・児童委員及び主任児童委員・保護司 土木委員・交通指導員	23
6. サークル一覧	
❖コミュニティセンターを活動拠点とするサークル	24

よつがね 1. 四絡紹介

❖ 四絡地域の概要

縄文時代には、南の中国山地と北の島根半島の間が神門水海と呼ばれる入海になっており、斐伊川と神門川により大量の土砂が運び込まれ、入海（神門水海）は運び込まれた砂によって次第に狭くなり、岸边には広大な平野が形成されました。その平野に誕生したのが今の四絡地区です。地質的には2つの河川に運ばれた土砂の堆積であるため、砂壤土であり農耕に適しており、住民のほとんどは農家でした。

明治22年市制町村制施行により、それまで「神門郡」に含まれていた矢野村・小山村・大塚村・渡橋村が合併して、4つの村の団結・発展を願って「四纏（よつがね）村」が誕生しました。「纏（まとい）」の字を現在用いている「絡」に改め、「四絡」となったのは昭和16年11月3日出雲市制施行からであり、それまで大塚村に含まれていた姫原が分離して、「姫原町」が誕生しました。



— 命名にまつわるはなし —

『明治22年市制町村制ができる時に、「新しい村はおよそ350戸から400戸が適当である」とのお達しがあったので、当時の有力者が相談したが、矢野（100戸）、小山（50戸）、大塚（100戸）を合わせても250戸にしかならず、それまで塩冶寄りであった渡橋（100戸）に呼びかけて350戸で新しい村をつくることになった。しかし、村名を決めることが難しく三日三晩もめた後、矢野の有力者から、「矢野村」を主張したが他はこれに応じなかった。そこで、「荘原に三纏の例があるから、四纏としてはどうか」と発案し、一同が賛成してケリがついた。

平成4年出雲市制50周年の記念事業として、矢野町に「出雲健康ドーム」が開場しました。健康公園、温泉施設、サッカー場、少年野球場、スケートボード場が整備され、年間を通して市民のスポーツ振興、文化交流の場として出雲市内外の多くの人々が利用しています。



平成10年、県立中央病院の開院、平成11年、国道9号出雲バイパス（現在の国道9号）の中野町から渡橋町区間が一部供用開始になりました。この幹線道路の開通をきっかけに、複合型商業施設、医療施設、金融機関、マンションや集合住宅等の充実により、生活面の利便性が高く快適な生活環境と安心・安全に暮らせる居住地として人口が増加しています。



令和7年3月現在、四絡地域の人口は12,697人、世帯数は5,928世帯となっています。四絡はちょっと都会的で田園風景が残る、自然と歴史文化が調和する魅力あるまちです。

❖ 四絡の歴史

縄文時代

神門の湖が広がっていたが、そこに斐伊川や神門川が流れ込み、土砂が堆積して陸地が形成された。中期には矢野町に縄文人が住んでいたと思われる。

弥生時代

発掘調査や出土品などから総合的に判断して、矢野遺跡が形成されたと考えられる。竪穴式住居跡や弥生式土器（土師器、須恵器）が出土している。

古墳時代

矢野町、小山町、大塚町を中心に多くの出土品があり、四絡遺跡と言われる。

矢野ムラのおいたち

矢野ムラは、山地で狩りを主体に生活していた縄文人の一部が、入海状になった神門水海の幸を求めて移住したところと考えられている。約二千二百年前のころには、北九州方面から稲作農業の技術を身につけた人々が一団となって出雲平野にやってきた。彼等は矢野や大社の原山のような微高地の上に住居をかまえ、付近の湿地をひらいてコメをつくり、水海の魚や貝をとって食べる生活をはじめた。このことは矢野の集落内に残る貝塚から知ることができる。

矢野ムラの繁栄は弥生時代の中頃と考えられ、コメ作りのムラが矢野の微高地全体にひろがり発展したようだ。また、矢野ムラは神門水海のほとりにあって、水上交通の要所にもなっていたとも考えられている。

四絡遺跡群

四絡地区には①矢野遺跡②小山遺跡③姫原遺跡④蔵小路遺跡⑤渡橋沖遺跡⑥大塚遺跡⑦姫原西遺跡の7つの遺跡を有し、「四絡遺跡群」と呼ばれている。これらの遺跡は出雲ドームや公共施設の建設、バイパス建設に関連した多くの発掘調査が行われたことにより古代の様子が明らかになった。

三木与兵衛

三木与兵衛は、南北朝時代から小山村の地頭であった三木家32代当主として生まれ、22歳から49歳で没するまでの青壮年期を菱根池とよばれた一帯の水を抜くために神光寺川の堀貫や乙見山を切りひらいて干拓を行った人物。かつての沼沢地、菱根池跡を良田に転じ、多くの農民を集めて村を起こした。

それが、今の遙堪、江田、八島、浜、菱根の5地区である。この地区の人々は恩恵を忘れてはならぬと、「三木与兵衛翁頌徳碑」を入南に建立し、遺徳を偲んでいる。

❖四絡の沿革

平成元年～

- 渡橋町に山陰最大の店舗面積を誇る大型店ジャスコ（現イオン）がオープンしました。その後、イオンを核として周辺に大型専門店、飲食店等が県道沿いに林立し、渡橋町は出雲市で有数の商業集積地域となりました。

平成4年～

- 矢野町に出雲健康公園出雲ドームが竣工しました。国内最大級を誇る木造ドームは四絡地域と出雲市の活性化をもたらしました。健康公園のほか、温泉施設を備えるクラブハウス、サッカー場、少年野球場、スケートボード場が整備され、年間を通して多くの市民たちが利用しています。

平成10年～

- 姫原地区に島根県立中央病院が竣工開院しました。
- 国道9号出雲バイパスが姫原（現ドン・キホーテ）から渡橋町（現イオン）まで一部供用開始しました。この頃から四絡地区は急速に発展しました。
- 医療施設の充実と道路網の整備によって都市化はいよいよ加速しました。その後、国道9号は斐伊川を渡り斐川町まで延長され、山陰自動車道斐川ICにアクセスしました。そして、国道9号はさらに西方面に延長され、神戸川を渡り山陰自動車道出雲ICにアクセスしました。
- 四絡地域は、東西交通の緩和が図られ道路網の結接点になっています。

平成20年～

- 大塚町に専門店130店舗と最新型のシネマコンプレックスの映像施設をもつ山陰最大店舗面積を誇るゆめタウン出雲がオープンしました。
- ゆめタウンを核として専門店、飲食店や事務所が周辺に出店を続け、商業地化が進みました。

平成25年～

- 活動期間10年を費やした新しい四絡コミュニティセンターの改築工事が始まり、平成26年3月末に完成しました。
- 平成25年は、出雲大社の平成の大遷宮の年で、この1年間は県内外から多くの観光客が出雲市に訪れ、交通機関はもとより各施設が利用客でにぎわいました。
- 四絡コミュニティセンターでは、歓迎チラシ配布、「広報よつがね」で大遷宮記念事業のPR活動を行いました。
- 毎年100人程度伸び続けていた人口は、都市化と共に地価が上昇し、人口微増の安定傾向にありましたが、平成27年春から再び加速的な人口増加になり、記録更新を継続しました。
- 平成28年5月、渡橋町のイオンが新店舗改築開店をしました。
- 大型ディスカウントショップのドン・キホーテが家電跡地に山陰初出店しました。
- 平成29年3月末には外国人人口が401人に増加、出雲市の人口に占める外国人の割合は1.57%に対し、四絡地域は3.38%と高い比率になりました。
- 平成29年4月末には人口が12,000人、世帯数5,000世帯を突破しました。

平成30年～

- 四絡地域は、人やモノを呼び寄せ、最大の交流人口をもたらす強力な磁力が発生する『魅力ある出雲圏域の中核地域』に発展しています。
- 平成9年から始まった県道出雲市駅矢尾線は、平成30年3月に第3工区（出雲市役所～国道9号）が完成し、出雲市駅から国道9号を南北に結ぶ出雲市の幹線道路として全長1378mの整備が完了し、地域のさらなる発展につながっています。
- 平成30年8月、平成14年1月にオープンした出雲健康公園クラブハウスの利用者が200万人を達成しました。

令和元年～現在

- 平成31年5月1日、新しい元号「令和」が始まりました。
- 令和元年11月17日、出雲市立第三中学校の完工式。平成27年度から始まった施設整備が完了しました。
- 令和元年12月、渡橋町（ヒマラヤの跡地）にスーパーマルイがオープンしました。
- 世界経済摩擦の影響により、外国人人口が、平成31年4月の790人をピークに、11月は630人まで減少しました。
- 災害時が発生したときの行動や情報の集め方、非常持出品や備蓄品、病気やけがなど緊急時の対応や避難場所、症状別の医療機関を地図にした、「よつがね安心マップ」を作成しました。
子どもや外国人住民にもわかりやすい、やさしい日本語版、ポルトガル語版、英語版、中国語版を作成しました。
- 令和元年12月以降、新型コロナウイルス感染症大流行。短期間で全世界に広がり日本国内で約46万人の感染者と約9千人の死者（令和3年3月）を出しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度のよつがね夏祭り、秋祭り、冬祭りは中止となりました。
- 四絡の銘木「クスノキ」の樹勢回復計画による、土壌改良工事を行いました。
- 猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、令和3年にはさらに拡大し、9月1日までの国内感染者数は148万人、死亡者数は1.8万人となりました。その後、新型コロナワクチン接種が始まり、接種率が76%となった11月ごろから減少しました。
- 令和3年7月12日、出雲市内では線状降水帯による非常に激しい雨が降り、四絡地区に避難指示（警戒レベル4）が発令され、地区災害対策本部の設置および避難所を開設しました。地区内では、床下浸水や道路の冠水など数件の被害報告がありました。
- 令和4年1月、島根県初となるケースデンキ出雲店が渡橋町にオープンしました。
- 令和4年8月、新型コロナ感染者が島根県で過去最多の1621人。9月には、全国の累計感染者数が2000万人を突破しました。
- 令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の位置づけがインフルエンザと同等の5類となる。

❖ 地域紹介出版物等

- 矢野遺跡（昭和34年指定 出雲市教育委員会）
- 四絡郷土誌（昭和61年 四絡郷土史刊行委員会）
- 義民万代重兵衛（平成2年 矢野青年会）
- 出雲平野の開拓 三木與兵衛の偉業（平成4年 小山町郷土史研究会）
- 歳々諸作見知草（平成4年 矢野町 吾郷博）
- よつがね史跡散歩みち（平成5年 自治協会）
- わたしたちの四絡（平成8年 四絡小学校郷土学習編集委員会）
- 小山遺跡第3地点発掘調査報告書
（平成11年、平成14年、平成17年 出雲市教育委員会）
- 渡橋町今昔写真集（平成12年 渡橋自治協会）
- 北本町のあゆみ（平成13年 北本町連合町内会）
- よつがね ふるさと史跡（平成26年 四絡コミュニティセンター）
- わたしたちのまち よつがね（平成26年 四絡コミュニティセンター）
- 四絡の歴史まち歩き（平成31年 四絡住みよいまちづくりの会）
- よつがね安心マップ（令和2年 四絡自治協会）

その他、遺跡発掘調査報告書多数

❖面積

四絡地区の総面積 4. 1 1 k m²

年	総面積	民有地	
		田	畑
昭和 25	4. 1 5 k m ²	2, 8 0 4反	3 1 0反
30	〃	2, 8 5 3反	3 4 2反
35	4. 1 8 k m ²	3, 2 7 1反	〃
40～44	〃	〃	〃
45	4. 1 1 k m ²	〃	〃
46～49	〃	2 7, 0 8 1 a	2, 4 2 9 a
50～54	〃	2 3, 1 7 4 a	2, 1 6 2 a
55～59	〃	2 1, 5 2 6 a	1, 2 7 7 a
平成 22	〃 (411ha)	8, 6 3 8 a (86ha)	5 7 4 a (5ha) ほか果樹園1 4 9 a

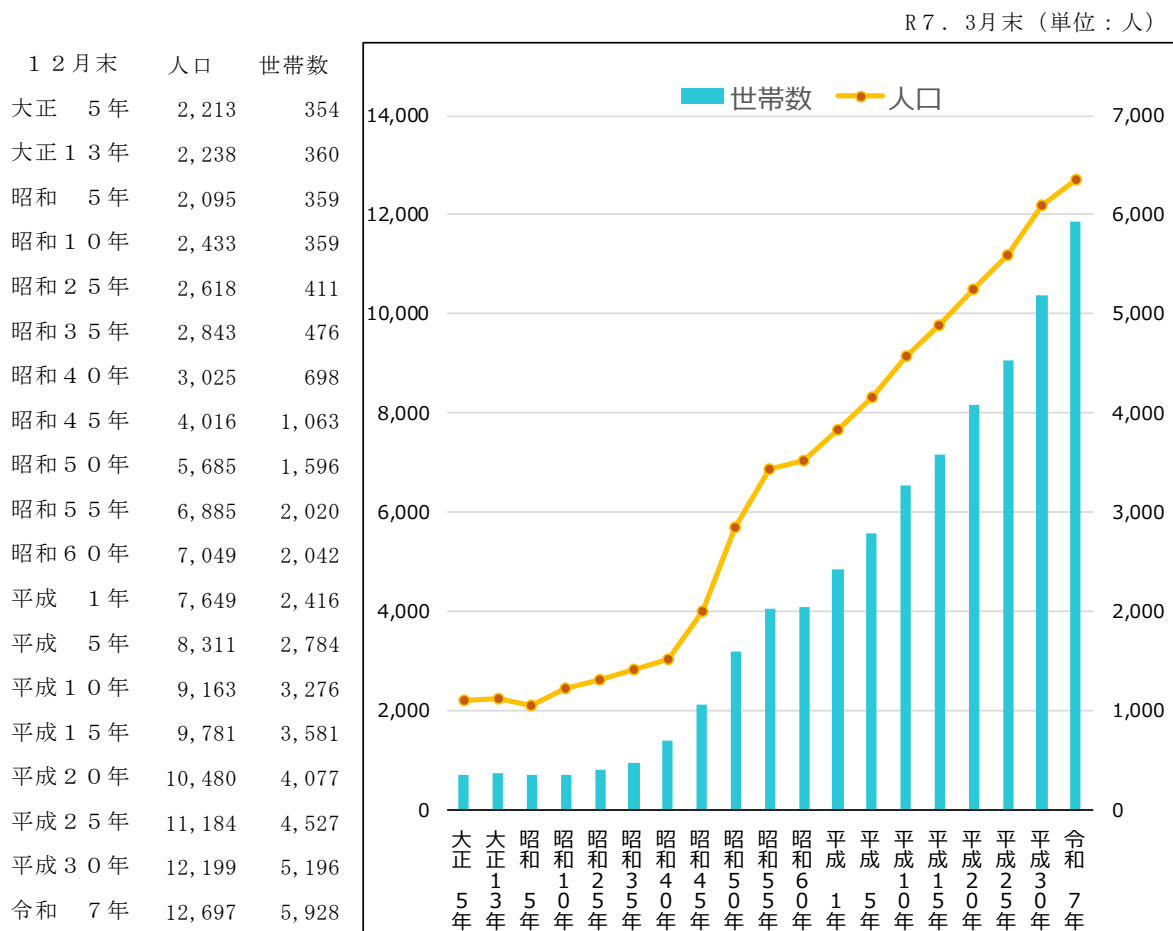
※姫原町の一部（0. 0 7 k m² 7 h a）が昭和40年4月に、土地区画整理事業により今市町北本町に編入。

❖地区別の面積

地区	矢野	小山	大塚	姫原	渡橋
面積	0. 9 6 (96ha)	0. 8 5 (85ha)	0. 9 4 (94ha)	0. 3 8 (38ha)	0. 9 8 (98ha)

単位：k m²

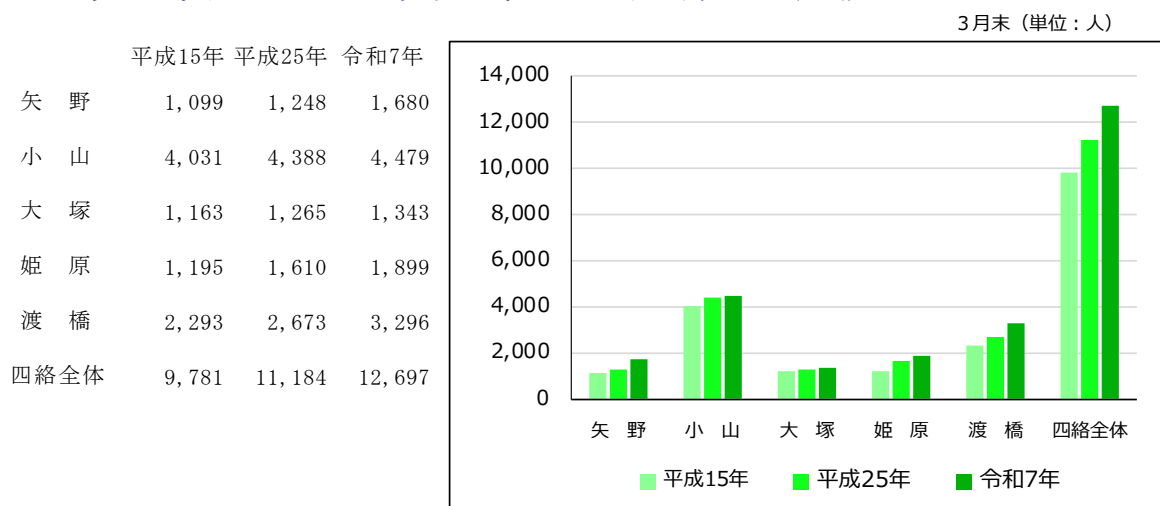
❖四絡の人口と世帯数の推移



※昭和40年に姫原の一部(0.07km² 7ha)が今市に編入。

資料出雲市

❖10年20年前と2025(令和7年)の地区別人口比較



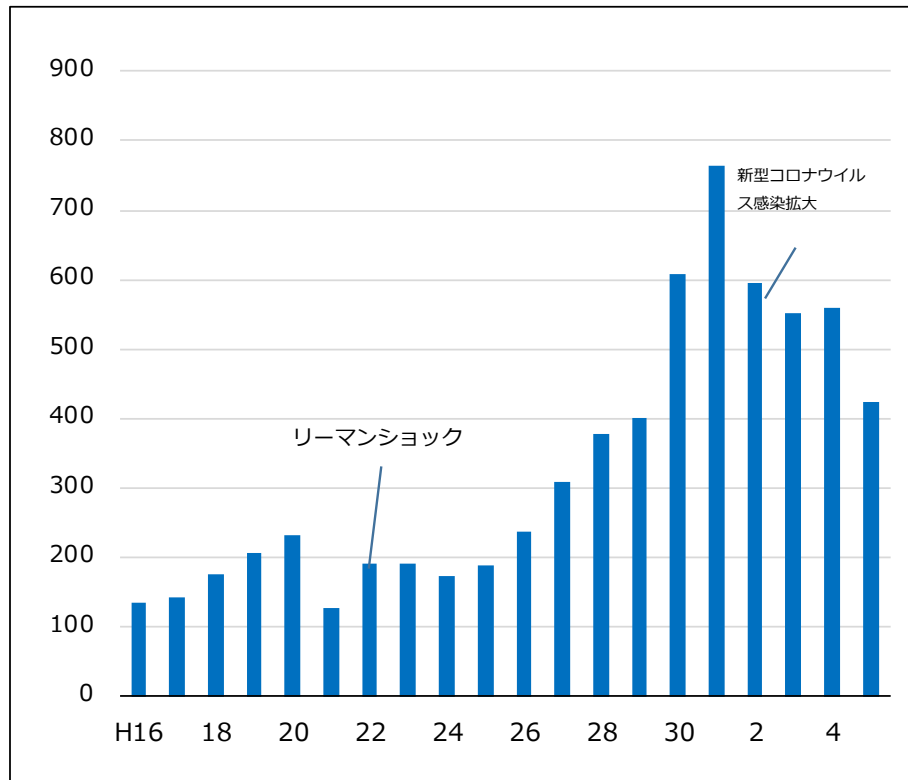
資料出雲市

❖四絡の外国人人口の推移

3月末（単位：人）

資料出雲市

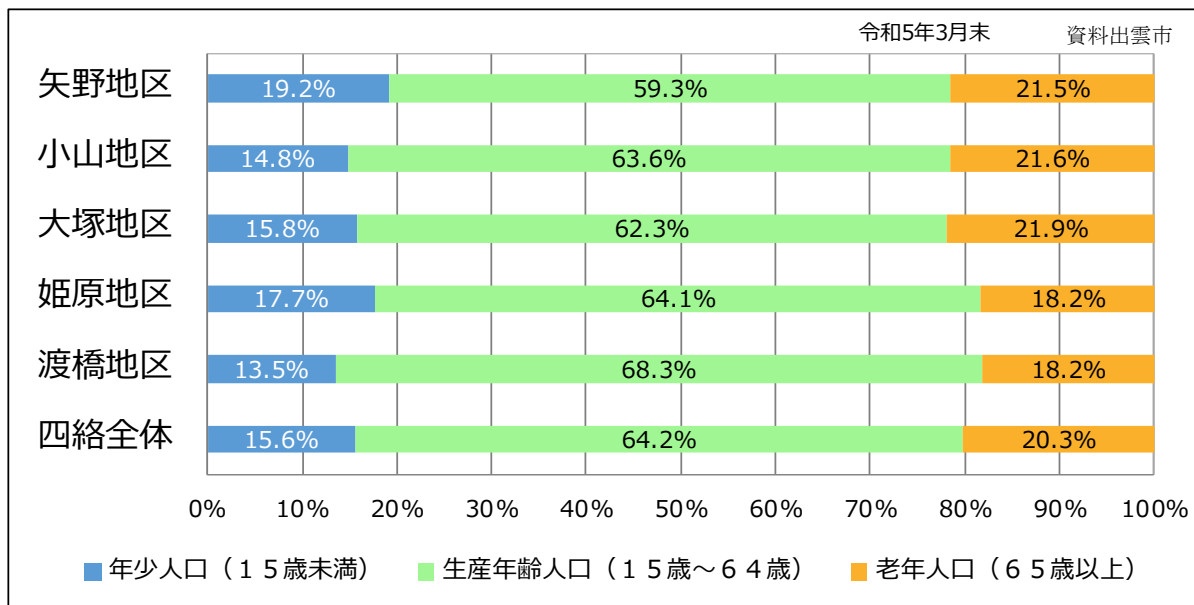
年	人口
H16	135
17	142
18	175
19	207
20	233
21	126
22	192
23	190
24	172
25	188
26	236
27	309
28	377
29	401
30	607
R1	765
2	595
3	552
4	560
7	423



❖四絡の年齢区分別人口

令和5年3月末

資料出雲市



❖四絡の高齢者人口と世帯数

高齢者数	2,550	20%
高齢者世帯数	1,826	33%

独居高齢者世帯数	692
高齢者夫婦世帯数	363

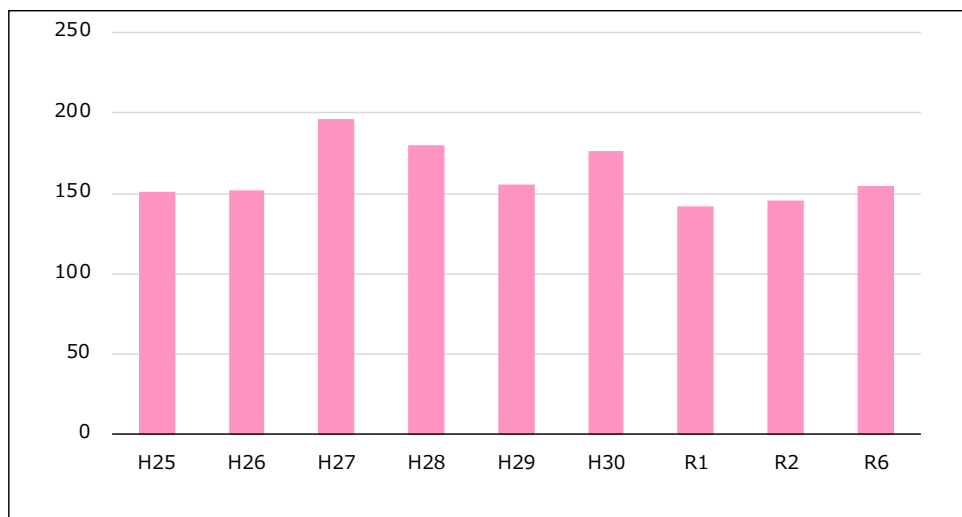
令和5年3月末

資料出雲市

❖四絡の出生数の推移

1月1日～12月31日 (単位：人)

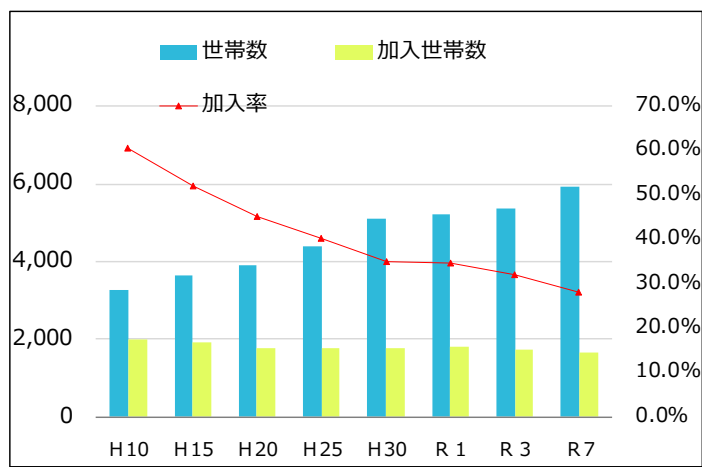
年	出生数
H25	151
H26	152
H27	196
H28	180
H29	156
H30	176
R1	142
R2	146
R6	155



資料出雲市

❖四絡自治協会加入世帯数の推移

年度	世帯数	加入世帯数	加入率
H10	3,276	1,988	60.7%
H15	3,646	1,902	52.2%
H20	3,892	1,753	45.0%
H25	4,377	1,762	40.3%
H30	5,096	1,782	35.0%
R 1	5,232	1,806	34.5%
R 3	5,368	1,723	32.1%
R 7	5,928	1,673	28.2%



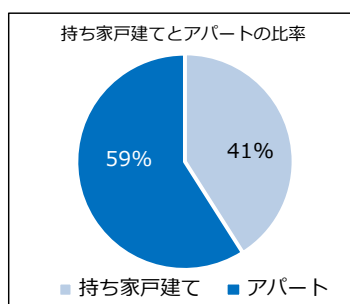
資料出雲市

※H27以降の世帯数は特別養護施設100を除いた数。

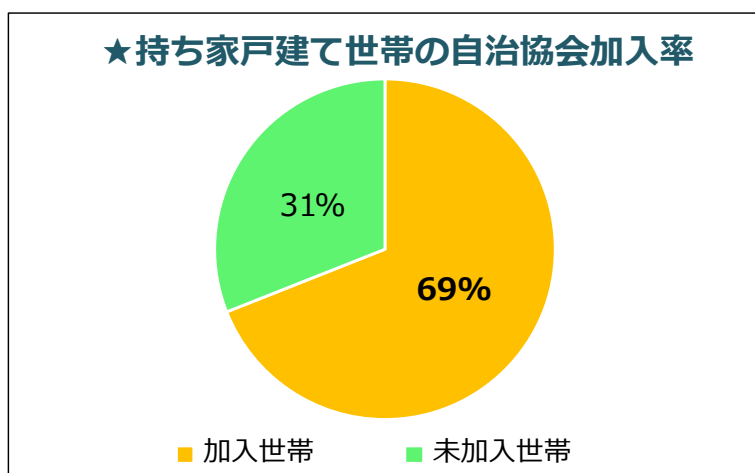
❖持ち家一戸建てとアパート(集合住宅)の比率

令和3年度

	世帯数	比率
持ち家戸建て	2,241	41%
アパート	3,227	59%



資料出雲市



❖ 地区別 小売・サービス業、その他事業所数

	矢野地区	小山地区	大塚地区	姫原地区	渡橋地区	計
事業所数	53	133	141	116	389	823

※資料：2024年版 NTTタウンページより調査

※資料：2024年版 ゼンリンより調査

※資料：大塚地区、渡橋地区にはゆめタウン、イオンの専門店を含む

❖ 地区別 マンション・集合住宅

	矢野地区	小山地区	大塚地区	姫原地区	渡橋地区	計
棟数	35	129	48	92	175	479

※資料：平成24年四絡自治協会調査 四絡地区マンション集合住宅等調査結果

※資料：2024年版ゼンリンより調査

❖ 地区内の大型小売店舗・専門店

大型店舗名	店舗面積㎡	開店日	所在地	電話
食の専門市場 あんり	3,035	H26.06.28	矢野町10-1	88-0455
生鮮食品おだ出雲店	1,706	H15.01.17	矢野町864-1	24-8060
100満ボルト出雲店	1,473	H9.07.17	小山町468	20-0801
ゆめタウン出雲	33,498 (43,000)	H20.06.21	大塚町650-1	24-4555
テックランド New 出雲店(ヤマダ)	4,093	H27.07.31	大塚町732-3	20-7500
Mega ドン・キホーテ出雲店	2,948	H27.12.04	姫原2-7-5	24-9311
スーパースポーツ ゼビオ ゆめタウン出雲店	2,138	H22.06.24	姫原4-5-1	24-7655
ダイレックス出雲店	1,553	H30.11.16	渡橋町12-3	25-9422
ドラッグコスモス渡橋店	1,714	H28.05.29	渡橋町472	24-8088
エディオン出雲店	2,729	H15.07.18	渡橋町796-1	23-2451
イオンモール出雲店	28,409 (33,770)	H28.05.02	渡橋町1066	21-7300
マルイ浜山通り店	1,400	R1.12.18	渡橋町1158	25-8866
ケーズデンキ出雲店	2,728	R4.1.28	渡橋町911-3	24-8888

※大規模小売店舗法、立地法に基づく届出店舗を記載

❖ 地区内の病院・医院・歯科医院

科目	医院名	住所	電話
総合	島根県立中央病院	姫原 4-1-1	22-5111
心療内科	エスポアール出雲クリニック	小山町 361-2	21-9779
内科	遠藤クリニック	渡橋町 325-3	23-2021
内科	そうみやクリニック	渡橋町 730-1	22-0333
内科	とよだ内科頭痛クリニック	渡橋町 370-3	25-8833
内科	おおつかクリニック	大塚町 747-1	22-3211
内科/眼科	手納医院	小山町 300-3	22-6660
心療内科	まつざきクリニック	姫原 4-10-2	31-7700
呼吸器内科	はら呼吸器内科クリニック	姫原 3-5-7	25-7455
整形外科	林整形外科医院	姫原町 114-3	21-1758
整形外科	出雲整形外科クリニック	渡橋町 1140-1	23-6100
眼科	ふくやま眼科	渡橋町 993-4	25-2255
耳鼻咽喉科	相川耳鼻咽喉科医院	小山町 269-1	25-3387
小児科	みもりキッズ・ファミリークリニック	小山町 442-2	25-8860
内科・小児科	つむらファミリークリニック くみ小児科	渡橋町 858-1	23-9393
泌尿器科	角 医院	渡橋町 920-1	30-6077
皮膚科	山田皮膚科医院	小山町 269-4	24-4112
内科・皮膚科	おごさクリニック	渡橋町 857	23-6787
歯科	あい歯科クリニック	矢野町 160-1	24-8020
歯科	おやま歯科医院	小山町 237-12	22-6480
歯科	みしま歯科医院	小山町 233-1	21-6293
歯科	中澤歯科医院	大塚町 782-4	24-2020
歯科	いしだ矯正・こども歯科	姫原町 129-1	25-8686
歯科	いずも歯科クリニック	姫原 2-8-11	31-4618
歯科	クローバー歯科(イオンモール出雲 1F)	渡橋町 1066	25-9386

❖ 地区内の介護サービス施設・老人福祉施設

特別養護老人ホームもくもく苑	矢野町 845	21-6969
エスポアール出雲クリニック 精神科デイケアピノキオ 高次脳機能障害デイケアきらり 重度認知症デイケア小山のおうち 小規模多機能型居宅介護施設おんぼらと 相談介護事業所フライエ	小山町 361-2	21-9779 25-3948 25-3949 25-2789 25-3967 21-9780
特別養護老人ホームサテライトおやま デイサービスセンター小山 ハートフル小山	小山町 456-1	23-6149 30-7556 30-7553
(株)デイサービス・キートス	小山町 404-4	30-0125
うさぎケアプラン	小山町 385-5	25-8173
ハピネケアセンター出雲 住宅型有料老人ホーム家族の家 ケアセンター出雲 グループホームすいせん渡橋 小規模多機能ホームやわらぎ渡橋	渡橋町 303-3	23-8810
シニアコート渡橋町	渡橋町 346	25-8039

❖ 地区内金融機関・JAバンク

J Aしまね	出雲北支店	小山町 634-5	22-1054
島根銀行	出雲支店	姫原 1-5-1	30-6611
しまね信用金庫	出雲支店	姫原 2-3-4	21-3001
中国労働金庫	出雲支店	姫原 3-7-1	21-3737
鳥取銀行	出雲支店	姫原 3-8-8	21-1770
島根中央信用金庫	小山支店	渡橋町 316-3	23-1290
島根銀行	出雲中央支店	渡橋町 423-1	23-6262
山陰合同銀行	出雲西支店	渡橋町 1172-1	23-7000

❖ 保育園、幼稚園、小学校、中学校

● 保育園

おやま保育園	小山町 618-1	23-6088
おおつか保育園	大塚町 790-1	23-4384
わたりはし保育園	渡橋町 679-1	23-1592

● 幼稚園

出雲市立四絡幼稚園 (園児数 61人)	小山町 652	21-0991
---------------------	---------	---------

● 小学校

出雲市立四絡小学校 (児童数 669人)	大塚町 821-3	21-0954
----------------------	-----------	---------

● 中学校

出雲市立第三中学校 (生徒数 760人)	大塚町 1184	21-0559
----------------------	----------	---------

❖ 地区内の公共機関・施設

● 市の施設

出雲ドーム	矢野町 999	25-1006
出雲スポーツ振興 2 1	矢野町 999	25-1006
出雲健康公園クラブハウス	矢野町 999	25-1288
四絡コミュニティセンター	小山町 650-21	21-0369
出雲市上下水道局	姫原 2-9-1	21-3511
出雲市水道サービスセンター	姫原 2-9-13	21-2802
出雲市消防本部	渡橋町 253-1	21-6920

● 県の施設

出雲児童相談所	小山町 70	21-0007
島根県立中央病院	姫原 4-1-1	22-5111

● 郵便局

小山団地簡易郵便局	小山町 351-1	22-8608
小山町簡易郵便局	小山町 640-8	22-5731
県立中央病院簡易郵便局	姫原 4-1-1	22-7266

● 国の機関

自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所	渡橋町 1220	21-0831
--------------------	----------	---------

● その他公共機関・施設

中国電力ネットワーク ㈱出雲ネットワークセンター	小山町 225	0120-311-950
四絡第1児童クラブ（四絡小学校地内）	大塚町 821-3	24-4881
四絡第2児童クラブ（四絡小学校隣接地）	大塚町 827-1	23-7115
四絡第3児童クラブ（四絡小学校地内）	大塚町 821-3	24-7719
中国電力ネットワーク ㈱出雲ネットワークセンター渡橋町事業所	渡橋町 1127-1	0120-311-957

2. 四絡コミュニティセンター概要

❖ 四絡コミュニティセンター沿革

- 昭和16年
 - ・出雲町誕生 四絡村廃村
 - ・出雲町四絡出張所開設 初代所長 佐野武雄氏就任
 - ・出雲市誕生
- 昭和18年
 - ・出張所長 石倉団一郎氏就任
- 昭和20年
 - ・出張所長 武間兵輔氏就任
- 昭和21年
 - ・出張所長 佐野武雄氏再任
- 昭和22年
 - ・出張所長 萬代忠良氏就任 その後佐野武雄氏再任
- 昭和25年
 - ・出張所が四絡支所と改名
- 昭和28年
 - ・小神ヶ丘公民館と改称
- 昭和29年
 - ・所長 鎌田泰次郎氏就任
- 昭和30年
 - ・所長 岡禄久氏就任
- 昭和36年
 - ・四絡公民館と改称
- 昭和38年
 - ・連絡所廃止になり公民館が独立 館長 岸栄氏就任
- 昭和44年
 - ・館長 園山量吉氏就任
 - ・四絡公民館の館報を創刊
- 昭和48年
 - ・広報よつがね発刊
- 昭和54年
 - ・新公民館新築完成
- 昭和55年
 - ・島根県教育委員会から優良公民館として表彰
 - ・地区の公民館として、自主運営はじまる
- 昭和57年
 - ・四絡公民館開館30周年記念文化祭
- 昭和61年
 - ・館長 太田濱造氏就任
- 平成4年
 - ・館長 土江和夫氏就任
- 平成11年
 - ・館長 吾郷弘司氏就任
- 平成14年
 - ・公民館が「コミュニティセンター」へ改称 館長からセンター長へ改称
- 平成17年
 - ・新出雲市誕生（出雲市・平田町など4町が合併）合併記念の碑完成
- 平成20年
 - ・センター長 田村道太氏就任
- 平成22年
 - ・新コミュニティセンター建設基本設計始まる
- 平成23年
 - ・出雲市と斐川町が合併
- 平成24年
 - ・コミュニティセンター利用数4万人突破
- 平成25年
 - ・新コミュニティセンター建設着工
 - ・コミュニティセンター創立60周年、自治協会創立20周年
- 平成26年
 - ・新コミュニティセンター完工 祝賀会、記念事業を開催
 - ・地下に地下防火タンク40tを整備
 - ・コミュニティセンター利用者5万人突破
- 平成27年
 - ・10月1日からコミュニティセンター利用一部有料化
- 平成28年
 - ・放射線量モニタリングポスト設置
 - ・コミュニティセンター利用件数1,962件、利用者総数5万人突破
 - ・JAしまね共済連から防犯カメラ1台を寄贈
- 平成29年
 - ・センター長 福田修一氏就任
 - ・出雲市屋外デジタル式防災行政無線の運用開始
- 令和元年
 - ・10月より、消費税率改定に伴いコミセン使用料改訂
- 令和2年
 - ・新型コロナウイルス感染症広がる
- 令和3年
 - ・出雲市デジタル式防災行政無線個別無線機の運用開始
- 令和4年
 - ・コミュニティセンター大ホール、大会議室および2階にWi-Fi設置
- 令和6年
 - ・センター長 安達清志氏就任

四絡コミュニティセンター 五つの視点

四絡コミュニティセンター運営にあたって、何よりも役割と使命を自覚しつつ、コミュニティセンターに求められている地域のみなさんの声と期待に応えるよう、五つの視点により事業活動を行っています。

- ☆四絡地域の実情や特色、人々のニーズを自覚します。
- ☆いまコミュニティセンターが地域社会から要請されている役割を自覚します。

❖ 五つの視点

地域課題や地域の人々のニーズを的確に把握、対応する四絡

- コミュニティセンターの役割や活動は、地域の実情、諸課題を明確にして、自主的・主体に、事業や活動を構築し、展開します。

現代的課題を取り上げた活動を事業化・講座化する四絡

- 現代的課題とは、災害への対応、生命、健康、環境、人権、交通対策、高齢者・子育て支援、男女共同参画、情報の活用等ととらえています。
- コミュニティセンターが単なる同好者のサロンではなく、四絡地域が抱える諸問題の改善・解決に寄与できる地域づくりの総合的センターとしての使命・役割を果せるコミュニティセンターをめざします。

地域社会で必要とされるリーダーが育つ四絡

- 地域の共同体がより良く機能するためには、それぞれの分野のよきリーダーが必要です。
- コミュニティセンターでは、問題解決型の様々な講座や事業を積極的・継続的に展開することにより地域のよきリーダーを育ていきます。

誰もが利用しやすく、親しみの持てる四絡

- 地域の誰もが気軽に集える場所にすることが、コミュニティセンターには求められています。そのためには、地域の人々の多様なニーズや社会の要請に応えられるコミュニティセンター運営に努めていきます。

「地域の総合拠点センター」としての四絡

- 安心できる住みよいまちづくりを推進していくために、地域住民、地域団体などと連携・協働し、多様化する地域課題を解決していくことが必要です。
- 四絡コミュニティセンターは地域総合拠点センターとして、四絡自治協会をはじめ地域団体と連携協調し、「住んでみたい四絡」「住んでよかった四絡」のまちづくり推進に能動的に努めていきます。

3. 四絡コミュニティセンター事業について

令和7年4月12日

四絡地区の人口は令和7年3月末現在12697名です。これまでのような急な増加はありませんが、増減を繰り返しながら微増傾向にあります。しかし、島根県の人口は若者の県外流出や少子化等の影響もあり年々少なくなっており、出雲市においても周辺部は人口が減少し、暮らしや地域の担い手不足が深刻な社会問題となっています。人口減、税収減、厳しい財政状況等の中、四絡地域においても今まで通りのサービスを県や市に期待することは難しくなってきました。防災、道路や河川の問題、健康や福祉、児童生徒の登下校の安全など様々なことにおいて、黙って座っていれば誰かがやってくれる、そういう時代ではなくなってきました。私たちは水も電気も食料も自分の力で作り出すことはできず、災害時はもとより、ごみや清掃の問題など身の回りのことにおいて人の手を借りずに過ごすことは不可能です。社会課題は「自助、共助の時代へ」です。行政と連携しながら、防災や災害対策の点から、また明るく住みよいまちづくりの点からも、それぞれの立場で自分にできることを考え、互いに支え合って暮らす環境作りがこれからは必要となってきます。

こうした状況の中、事業委員会の役割は、生涯学習振興に加え、様々な事業を通じて住民同士の交流を促したり、地域課題解決につながる活動を実施したりしながら、住民同士が互いに支え合って暮らす環境作りを進めることです。今年も9つの専門部を中心に様々な活動をしていきます。どうぞよろしくお願ひします。

【事業について】

- ① 事業委員会の9専門部による事業を計画的に実施します。
- ② 地域・小学校・中学校・幼稚園・保育園・家庭の連携を深めます。
- ③ 地域内各団体と緊密な連携のもと事業を進めます。
- ④ 地域課題解決へとつながるよう事業を工夫します。
- ⑤ 地域情報を積極的に発信します。

【地域ネットワークづくりについて】

- ① 地域住民の絆が深まる事業を支援します。
- ② 地域全体に資する団体の運営並びに事業を支援します。
- ③ 将来のまちづくり、人づくりにかかわる活動を支援します。
- ④ ボランティアを希望する中高校生や若者を支援します。

❖コミュニティセンター職員 業務担当

職名	氏名	主たる業務
センター長	安達 清志	センター管理運営、企画運営
チーフ マネジャー	藤江 宏美	広報よつがね初稿、設備・備品管理・営繕・保全、自主企画事業 企画・実施、自治協会・PTAとの懇談会、よつがね秋祭り（文 化祭・農業祭）、市各種助成金申請
マネジャー	濱村千代子	諸名簿作成・管理、沿革史・月行事整理、よつがね夏祭り
臨時職員	池田 潤	ホームページ、よつがね冬祭り、おはようサイクリング
マネジャー	飯塚 雅子	文書受付・整理・管理・日報、書初め大会、パソコン教室、防災 設備・自衛消防訓練、よつがね子どもスクール、
マネジャー	渡部 葉子	マスコミ対応・取材案内、書道教室
マネジャー	向村えりな	センター利用集計・報告

❖コミュニティセンター職員 専門部担当

職名	氏名	主たる担当
チーフ マネジャー	藤江 宏美	企画推進部、文化部
マネジャー	濱村千代子	スポーツ部
マネジャー	足立奈津美	(育休中)
臨時職員	池田 潤	青少年部、女性部
マネジャー	飯塚 雅子	環境部
マネジャー	渡部 葉子	健康福祉部
マネジャー	向村えりな	子育て支援部、高齢者部

❖コミュニティセンター職員 地域団体担当

職名	氏名	主たる担当
センター長	安達 清志	北部活性化推進協議会、四絡小学校運営理事会、四絡児童クラブ 運営委員会、四絡幼稚園運営協議会、その他各種団体運営委員等
チーフ マネジャー	藤江 宏美	社会福祉協議会・福祉委員会、災害対策委員会、民生委員・児童 委員協議会
マネジャー	濱村千代子	四絡自治協会、四絡遺族会
マネジャー	足立奈津美	(育休中)
臨時職員	池田 潤	青少年健全育成協議会
マネジャー	飯塚 雅子	環境保全連合会、人権・同和教育推進協議会、身体障がい者の会
マネジャー	渡部 葉子	交通安全対策協議会、青色防犯パトロール隊、スポーツ協会、ボ ーイスカウト
マネジャー	向村えりな	災害時支援隊、福寿会

❖ 業務と組織

● 市条例に示す役割・事業

- ①行政や地域の情報収集と情報の提供
- ②地域の諸団体等との連絡調整と自立支援
- ③生涯学習、文化及びスポーツ・レクリエーション等の企画実施
- ④子育て及び青少年健全育成の支援並びに学校教育活動への支援
- ⑤健康・福祉の増進及び環境浄化及び安全確保の推進
- ⑥図書・情報システムの利用促進
- ⑦地域住民の集会その他公共的利用に対する施設の開放
- ⑧その他地区センターの設置目的を達成するために必要な事業

● 組織

- ①運営委員会・・・予算、人事等の重要事項や事業計画の審議・決定
- ②事業委員会・・・コミュニティセンター事業の実施
- ③専門部・・・・・・9部を設置 事業の効果的、具体的な企画と実施

● 専門部

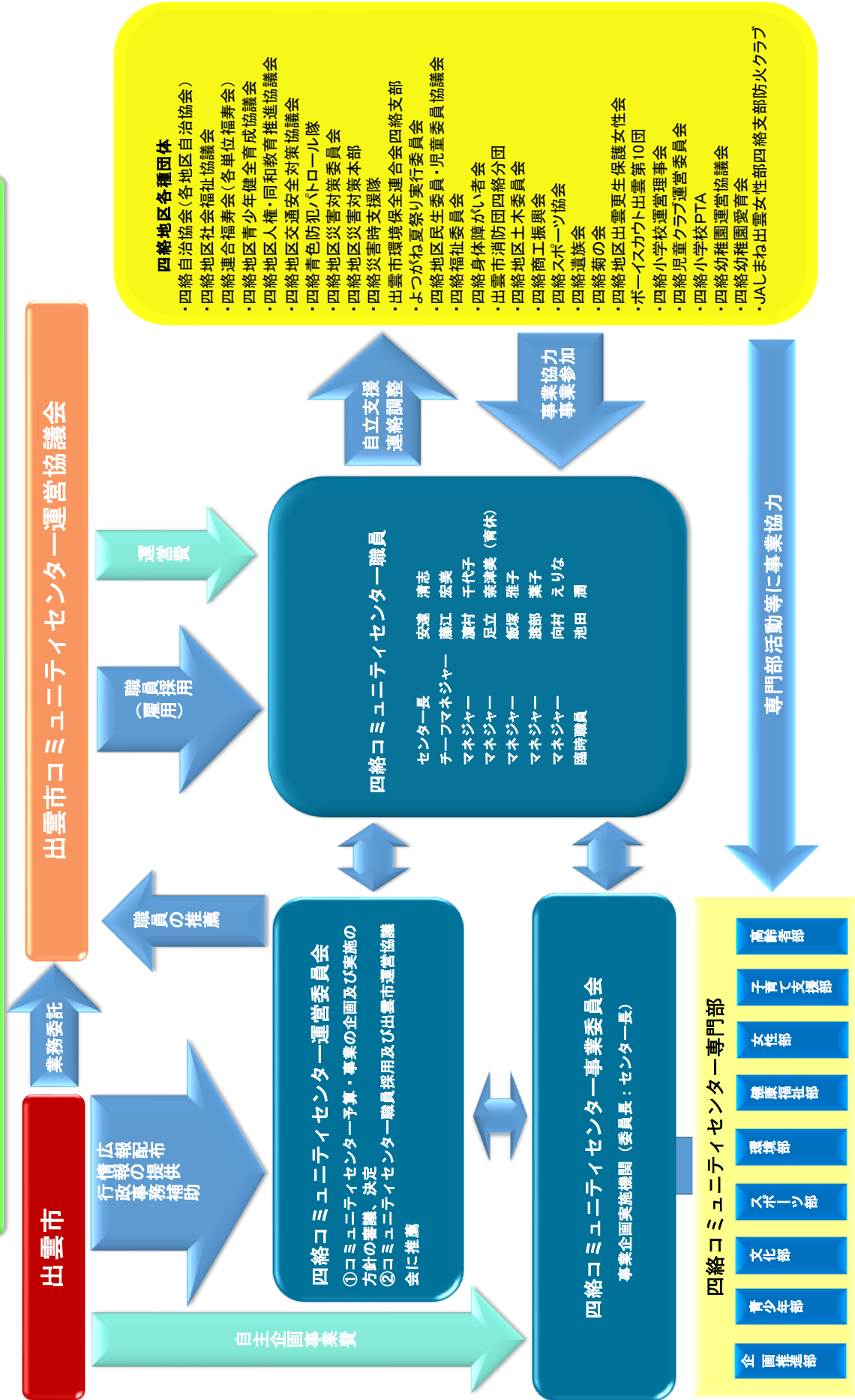
専門部	主な活動内容
企画推進部	広報活動、関係組織団体や各専門部委員会の調整、まちビジョン検討 部員研修
青少年部	青少年の健全育成、自然体験、デイキャンプ、よつがね冬祭り、部員研修
文化部	四絡文化祭、文化講演会、部員研修
スポーツ部	生涯スポーツの振興、ウォーク、ボッチャ、部員研修
環境部	エコ啓発と推進、廃食油石けんづくり、花壇づくり、部員研修
健康福祉部	健康フェスティバル、ポールウォーキング、男の料理教室、部員研修
女性部	快適なライフスタイルの推進、小物作り、軽運動、料理教室、部員研修
子育て支援部	乳幼児とその保護者への支援活動、季節行事、部員研修
高齢者部	世代間交流、福祉活動、健康づくり、いきいき活動、部員研修

❖ コミュニティセンター自主企画事業5つのタイプ

- ①コミュニティセンターが企画し、独自に実施
- ②コミュニティセンターが企画し、専門部、諸団体、地域が支援
- ③コミュニティセンター専門部が企画し、専門部が独自に実施
- ④コミュニティセンター専門部が企画し、複数の専門部が合同で実施
- ⑤地域の協議会が企画し、専門部と合同で実施

四絡コミュニティセンター組織図

令和7年4月



4. コミュニティセンター委員会名簿

❖ 令和7年度 四絡コミュニティセンター運営委員

敬称略 順不同

職 名	氏 名	団 体 名
会 長	山 代 裕 始	四絡自治協会
副 会 長	和 泉 初 枝	四絡自治協会
監 事	吾 郷 弘 司	四絡連合福寿会
監 事	田 中 了	四絡福祉委員会
委 員	萬 代 輝 正	出雲市議会議員
委 員	朝 山 一 玄	四絡地区社会福祉協議会
委 員	角 田 健 二	出雲市環境保全連合会四絡支部
委 員	濱 村 稔	四絡児童クラブ運営委員会
委 員	飯 塚 啓 二	四絡交通安全対策協議会
委 員	本 間 博	四絡小学校
委 員	尾 崎 一 夫	四絡人権・同和教育推進協議会
委 員	佐 野 美 智 子	民生委員児童委員協議会
委 員	増 原 宏	出雲市消防団四絡分団
委 員	馬 庭 和 志	四絡スポーツ協会
委 員	吉 川 勝 美	青少年健全育成協議会
委 員	鎌 田 勉	四絡土木委員

❖ 令和7年度 四絡コミュニティセンター事業委員

敬称略・順不同

職名	氏名	所属団体	備考
委員長	安 達 清 志	センター長	
副委員長	嘉 儀 孝 志	自治協会	
監 事	吾 郷 弘 司	連合福寿会・高齢者部	運営委員
監 事	田 中 了	福祉委員会	運営委員
委 員	萬 代 輝 正	市議会議員	運営委員
委 員	角 田 健 二	環境保全連合会	運営委員
委 員	朝 山 一 玄	社会福祉協議会	運営委員
委 員	和 泉 初 枝	自治協会	運営委員
委 員	濱 村 稔	児童クラブ運営委員会	運営委員
委 員	飯 塚 啓 二	交通安全対策協議会	運営委員
委 員	本 間 博	四絡小学校	運営委員
委 員	佐 野 美智子	民生・児童委員協議会	運営委員
委 員	山 代 裕 始	自治協会	運営委員
委 員	増 原 宏	出雲市消防団四絡分団	運営委員
委 員	馬 庭 和 志	スポーツ協会	運営委員
委 員	吉 川 勝 美	青少年健全育成協議会	運営委員
委 員	尾 崎 一 夫	人権・同和教育推進協議会	運営委員
委 員	柳 楽 忠 男	文化部	
委 員	伊 藤 美 樹	女性部	
委 員	萬 代 弘 美	環境部	
委 員	山 内 英 司	青少年部	
委 員	金 山 清	スポーツ部	
委 員	三 吉 章 子	子育て支援部	
委 員	中 原 禮 子	健康福祉部	
委 員	萬 代 治 彦	自治協会	
委 員	岡 賢 治	自治協会	
委 員	黒 目 隆 夫	自治協会	
委 員	勝 田 茂	自治協会	
委 員	勝 部 達 夫	四絡商工振興会	
委 員	岡 崎 由美子	保育園代表	
委 員	鎌 田 勉	土木委員会	
委 員	佐 藤 康 弘	J A出雲北支店	

5. 主な地区関係諸団体等

敬称略・順不同

団 体 名	代 表	事 務 局
四絡自治協会	山 代 裕 始	センター
四絡地区社会福祉協議会	朝 山 一 玄	センター
四絡地区青少年健全育成協議会	吉 川 勝 美	センター
四絡地区人権・同和教育推進協議会	尾 崎 一 夫	センター
四絡地区交通安全対策協議会	山 代 裕 始	センター
四絡青色防犯パトロール隊	飯 塚 啓 二	センター
四絡地区災害対策委員会	山 代 裕 始	センター
四絡地区災害対策本部	山 代 裕 始	センター
四絡災害時支援隊	原 伸 司	センター
出雲市環境保全連合会四絡支部	角 田 健 二	センター
四絡身体障がい者会	島 田 延 昭	センター
四絡地区福祉委員会	板 倉 照 美	センター
四絡地区民生委員・児童委員協議会	百合田 健一郎	団 体 内
四絡連合福寿会	小 畑 実	団 体 内
出雲市消防団四絡分団	増 原 宏	団 体 内
四絡地区土木委員会	鎌 田 勉	団 体 内
四絡商工振興会	勝 部 達 夫	団 体 内
四絡スポーツ協会	馬 庭 和 志	団 体 内
四絡遺族会	山 代 裕 始	団 体 内
四絡菊の会	濱 村 一 男	団 体 内
四絡児童クラブ運営委員会	吉 川 勝 美	団 体 内
四絡更生保護女性会	山 代 恵 子	団 体 内

❖四絡地区民生委員・児童委員

任期 令和7年11月

氏名	担当地区	氏名	担当地区
三井好美	矢野	佐野美智子	大塚
吉田啓修	矢野	嘉本軍吉	大塚
百合田健一郎	小山	中村奈美	姫原
佐崎通泰	小山	馬庭和志	姫原
野田清	小山	田浪幸子	渡橋
森山修司	小山	山崎直樹	渡橋
岡賢治	小山	岡明夫	渡橋
佐藤恭治	小山	北條浩子	渡橋

❖主任児童委員

任期 令和7年11月

氏名	担当地区	氏名	担当地区
下井直美	全域	三原史緒	全域

❖四絡地区保護司

氏名	地区	氏名	地区
岡賢治	小山	朝山一玄	渡橋
片寄靖久	渡橋		

❖四絡地区土木委員

氏名	担当地区	氏名	担当地区
日下賢嗣	矢野	黒目英文	大塚
吉川勝美	矢野	安田裕治	姫原
原伸司	矢野	山田勝	姫原
濱村大介	矢野	石岡節男	姫原
鎌田勉	小山	飯塚啓二	姫原
板倉正巳	小山	北村誠治	渡橋
藤森良雄	小山	久谷孝明	渡橋
土江功	大塚	石倉啓一	渡橋
田村正一	大塚	岡和彦	渡橋
藤原慎人	大塚		

❖四絡地区交通指導員

任期 令和8年3月31日

氏名	担当地区	氏名	担当地区
鎌田章男	四絡全域	嘉儀孝志	四絡全域
和泉初枝	四絡全域		

6. サークル一覧

❖ 四絡コミュニティセンターを活動拠点とするサークル

曜	サークル名	曜	サークル名	曜	サークル名
月曜日	小原流生花出雲支部	木曜日	四絡太極拳教室	土曜日	CLUB大姫（卓球）
	なのはな（フォークダンス）		安来節教室		卓雲クラブ
	池坊生花出雲支部		卓球同好会		フォトファミリー出雲
	Versus（キックボクシング）		四絡水彩画同好会	山光会出雲部	
火曜日	日本空手松涛連盟島根県本部	木曜日	四絡白鳥会（大正琴）	日曜日	フォトファミリー出雲
	健康麻雀		茶和会（裏千家）		Cooking Park Club
	ワクワク体操教室		出雲ハーモニカ同好会	美身伝心	
	四絡健トレサークル		さくらんぼ茶道サークル	アミーゴス(ポルトガル語)	
水曜日	よつがね・はばたき川柳会	金曜日	烏鷺の会（囲碁）	不定期	軽運動サークル
	隔周学一点漢語		ころばんクラブ		島根タオル帽子の会
	コーラスひまわり		四絡俳句教室		出雲邦楽会
	四絡囲碁クラブ		四絡空手道教室		きりん組（子育てサークル）
	将棋クラブ		アルページュ女声合唱団		出雲邦楽合奏団
	四絡ピンポンクラブ		ぼかし教室		茶道サークルちゃ・ちゃ・ちゃ
	安来節どじょう掬い踊り		さくら会（編み物）		あんそれいゆ
	Knitting 日和（編み物）		民謡同好会		タンデムサイクルいずも
木曜日	四絡楽笑健康トレーニング	土曜日	いずもこども琴クラブ	ポーノの会	
	脳いきいき健康体操		よつがね書道クラブ	ちょんぼし（子育てサークル）	
	四絡フォークソングクラブ		福寿会カラオケ教室	出雲しんしんクラブ	

※入会ご希望の方はセンターまでお問い合わせください。代表の方をお知らせします